

## 公衆衛生 第32巻 総目次

(1968 年 第 1 号-第 12 号)

## 人とことば・談話室

- 結核撲滅を生涯の仕事として……勝俣 稔…… 3(2)  
 精神衛生の歴史……衛生教育ハンドブック…… 3(2)  
 人類は数百万人に健康をもたらし得る  
 ……S. レフ, V. レフ…… 1(3)  
 集団の医学……高橋 昶正…… 1(4)  
 科学者と実践……"…… 1(5)  
 衛生教育について……A. A. zaki…… 3(6)  
 疫学と現象論……高橋 昶正…… 1(7)  
 取り越し苦労だったか……水島 治夫…… 1(8)  
 長寿の研究に想う……近藤 正二…… 1(9)  
 国民の心身の健康を想う……三浦 運一…… 1(10)  
 Public ということの理解について  
 ……梶原 三郎…… 5(12)  
 医療社会事業とはなにか……浅賀 ふさ…… 2(3)  
 学校保健の課題……村上 賢三…… 2(4)  
 母子保健管理をすすめるには……須川 豊…… 2(5)  
 今後の伝染病の課題……金光 正次…… 2(7)  
 都市生活とコミュニティー……磯村 英一…… 2(8)  
 老人福祉に対する感想と所感……渡辺 定…… 2(9)  
 医師不足に想う……北 博正…… 2(10)  
 ビル・地下街—新しいコミュニティー  
 ……庄司 光…… 6(12)

## グラフィ

- 医学部・研究所創設のころ…… 1(1)  
 ここまできた精神医療…… 1(2)  
 私の“衛生教育”……樋代 匡平…… 1(6)  
 建築衛生…… 1(12)

## 座談会・対談

- 保健所の精神衛生活動  
 ……田畑 実・辻本 隆・北田 博  
 見沢 修己・橋本 正己・山下 章……18(2)  
 学校保健指導と問題点  
 ……佐藤 恒信・田能村祐麒…… 9(6)  
 これからの伝染病予防身どうあるべきか  
 ……甲野 礼作・斎藤 誠・児五 威  
 山下 章・染谷 四郎……34(7)  
 これからの老人……吉川 政己・吉田寿三郎…… 4(9)

## ビル・地下街の公衆衛生上の問題点

- ……六鹿 鶴雄・小林陽太郎・中野 尊正  
 山下 章……48(12)

## 特集

## 明治百年と公衆衛生

- 衛生行政の歴史的発展と課題……橋本 正己…… 5(1)  
 日本医療百年史序説……川上 武……11(1)  
 学校保健百年史……重田 定正……17(1)  
 労働衛生百年史……三浦 豊彦……23(1)  
 大日本私立衛生会の歩み……田波 幸男……30(1)  
 民間の衛生運動史……水野 洋……34(1)  
 長与専斉と医師……曾田 長宗……38(1)  
 衛生学者としての森鷗外……丸山 博……41(1)  
 後藤新平論……小野寺伸夫……46(1)  
 労働衛生43年……松下 正信……49(1)  
 公衆衛生百年の歩みを概観して……藤原五十郎……51(1)  
 衛生統計からみた国民保健の推移  
 ……西川 漢八, 他……54(1)

## 地域精神衛生活動の進めかた

- 地域精神衛生活動の展望……加藤 正明…… 4(2)  
 精神衛生法改正とその後の動向……岩城 栄一……12(2)  
 保健所, センターを中心とした地域精神衛生活  
 動の展開……石原 幸夫……29(2)  
 生活臨床を土台として……中沢 正夫……36(2)  
 保健婦と患者家族を友として……小坂 英世……41(2)  
 精神障害者家族会の進みかたについて  
 ……桑原 治雄……44(2)  
 訪問指導と患者家族会の結成……近藤 務……50(2)  
 討論……岡田 靖雄……53(2)  
 昭和 38 年度精神衛生実態調査とその意義(資料)  
 ……進藤 隆夫……57(2)

## 医療社会事業の役割

- わが国の医療社会事業の沿革と現状  
 ……杉本 照子…… 4(3)  
 医療社会事業の役割と位置づけ……中島さつき……10(3)  
 医療社会事業推進への課題……首藤 友彦……16(3)  
 医療社会事業ワーカーの役割に関する分析  
 ……田中 恒男……20(3)  
 真に国民のためのものにする努力こそ必要  
 ……鷲谷 善教……22(3)

|                       |        |       |
|-----------------------|--------|-------|
| 「日本の MSW」という種を育てよう    | 大和 人士  | 23(3) |
| 医学と社会科学の橋渡しの役割        | 千草 正寿  | 25(3) |
| 社会福祉の立場にたつという認識を      | 藤咲 暹   | 26(3) |
| まず身分法の確立を             | 中村 千穂  | 28(3) |
| 医療社会事業員について(資料)       |        | 30(3) |
| <b>これからの学校保健</b>      |        |       |
| 地域保健と学校保健             | 白戸 三郎  | 4(4)  |
| 学校こそ予防医学実践の場          | 村江 通之  | 9(4)  |
| 保健を深くみつめよう、掘りさげよう     | 荒木修, 他 | 11(4) |
| 痛感する保健教育を支える“人”の少なさ   | 富田 龍夫  | 13(4) |
| 学校保健の本質をみつめなおそう       | 川津 哲郎  | 16(4) |
| 欧米の学校保健概観             | 川畑 愛義  | 20(4) |
| <b>母子保健管理と対策</b>      |        |       |
| 母子保健センターの発展と課題        | 萩島 武夫  | 4(5)  |
| 農村保健と母子健康センター         | 館 正和   | 11(5) |
| 離島で活躍する母子健康センターの実態    | 竹村 秀男  | 17(5) |
| スエーデン、デンマークの母性センター    | 松村 清一  | 20(5) |
| チェコスロバキアの母子保健対策の現状    | 松島富之助  | 24(5) |
| ヨーロッパの母子保健対策の概観       | 津野 清男  | 27(5) |
| <b>衛生教育</b>           |        |       |
| 衛生教育の国際的動向            | 宮坂 忠夫  | 4(6)  |
| 職域における衛生教育の諸問題        | 近江 明   | 19(6) |
| 医師会の衛生教育へのとりくみ        | 重田 精一  | 24(6) |
| 衛生教育におけるマスコミの立場       | 横関 五郎  | 29(6) |
| 健康問題と新聞               | 大熊由紀子  | 33(6) |
| <b>伝染病予防</b>          |        |       |
| 最近の感染症の様相とその予防対策      | 岡田 博   | 4(7)  |
| わが国の衛生検査体制のありかた       | 児玉 威   | 10(7) |
| 地域防疫対策の再検討            | 斎藤 誠   | 17(7) |
| 伝染病予防の問題点             | 春日 齊   | 21(7) |
| 世界各国における衛生検査機構の現状とわが国 | 甲野 礼作  | 27(7) |

## 都市化のなかの保健活動

|                             |       |       |
|-----------------------------|-------|-------|
| 都市生活とコミュニティー                | 園田 恭一 | 4(8)  |
| 都市化による地域の変貌と保健問題            | 柏熊 岬二 | 11(8) |
| 都市と保健問題                     | 田中 恒男 | 17(8) |
| 都市と保健問題                     | 杉原 正造 | 23(8) |
| 大都市における地区衛生組織活動の展開とそれに伴う諸問題 | 橋本 博  | 30(8) |
| 都市における保健行動(資料)              | 西 三郎  | 37(8) |
| <b>老人の生活と健康</b>             |       |       |
| 僻地の老人                       | 渡辺 孟  | 12(9) |
| medicare                    | 西 三郎  | 16(9) |
| 都市老人の保健対策                   | 大和田国夫 | 19(9) |
| 先進国にみられる老人問題の動向             | 五島雄一郎 | 26(9) |
| 老人福祉と公衆衛生                   | 森 幹郎  | 31(9) |
| 都市化のなかの老人福祉(事例)             | 田辺 忠久 | 36(9) |

## Health Manpower

|                                         |          |        |
|-----------------------------------------|----------|--------|
| Health Manpower 問題の国際的動向                | 橋本 正己    | 4(10)  |
| 川崎市における医師不足対策                           | 佐々木忠正    | 10(10) |
| 地方衛生研究所の医師不足                            | 児玉 威     | 12(10) |
| 保健所医師の不足                                | 古川 武温    | 17(10) |
| 医師の偏在をなくせ                               | 田中 正四    | 20(10) |
| 誇りある病院の専門医を                             | 岩佐 潔     | 21(10) |
| 見逃がせない精神障害者の治療中断                        | 高臣 武史    | 22(10) |
| 生かしたい医師の主体性                             | 安井 義之    | 24(10) |
| 現状打開のために                                | 上村 聖恵    | 25(10) |
| 保健所職員は全員スカウトたるべし                        | 黒田 学     | 26(10) |
| Manpower として医師にのぞむ                      | 青柳 精一    | 27(10) |
| 神奈川県内の医療施設の医師不足の現状                      | 須川 豊     | 29(10) |
| <b>保健・医療と公的責任(第9回社会医学研究会・主題報告と総括討議)</b> |          |        |
| あいさつ                                    | 丸山 博     | 1(11)  |
| 住民の保健と地方行政                              | 東田 敏夫    | 2(11)  |
| 心身障害者と医療                                | 小池 清康    | 10(11) |
| 何が保健所活動の停滞をもたらしたか                       | 朝倉新太郎, 他 | 17(11) |
| 保健所の対住民サービスのありかた                        | 吉田 克己, 他 | 21(11) |
| 心身障害者(児)をめぐる社会医学的問題                     |          |        |

|                              |                             |
|------------------------------|-----------------------------|
| ……………芦沢 正見, 他…28(11)         | 今日の医療体制と公的責任の追求             |
| ……………山下節義, 他…33(11)          | 住民の保健と地方行政(総括討議)……………37(11) |
| 心身障害者と医療(総括討議)……………43(11)    | 現代の貧困と自治体……………宮本 憲一…51(11)  |
| 社会保障の視点……………小倉 襄二…54(11)     | ビル・地下街—新しいコミュニティ—           |
| 都市におけるビル・地下街の環境衛生の課題         | ……………三浦 豊彦…8(12)            |
| 都市におけるビル・地下街の環境衛生上の課題        | ……………小林陽太郎…14(12)           |
| 地下街の空気調和と換気……………今井 隆雄…19(12) | 採光・照明……………永田 忠彦…26(12)      |
| 給水・排水……………森村 武雄…34(12)       | 清掃とゴミ処理……………武藤 暢夫…34(12)    |
| ねずみ・昆虫……………佐々 学…37(12)       | 日照権……………小木曾定彰…41(12)        |
| 地下街の安全対策……………前田 博…45(12)     |                             |

### 講座・疫学

|                             |
|-----------------------------|
| 1. 疫学序説……………重松 逸造…32(3)     |
| 2. 流行理論……………阪本 州弘…35(4)     |
| 3. 疫学調査のポイント……………平山 雄…38(6) |
| 4. 感染症の流行調査……………湯浅 秀…43(7)  |
| 5. 慢性疾患に対する疫学的アプローチ         |
| ……………芦沢 正見…42(9)            |
| 6. 疫学調査における検査室の役割           |
| ……………甲野 礼作…32(10)           |

### 特別レポート

|                              |
|------------------------------|
| 医師充足対策の諸問題……………須川 豊…53(7)    |
| 非常時の保健活動(1)……………森本 忠良…59(8)  |
| “ (2)…………… “ ……55(9)         |
| “ (3)…………… “ ……43(10)        |
| 第2回国際保健会議より……………橋本 正己…38(10) |

### 研究・資料

|                              |
|------------------------------|
| 精神障害者に対する住民の意識態度             |
| ……………進藤 隆夫…46(3)             |
| 一郡下全小中学生における心疾患検診について        |
| ……………陶 棟土, 他…27(4)           |
| 福島県一般住民のトキソプラスマ抗体保有率に        |
| ついて……………鈴木俊夫, 他…50(4)        |
| 北海道における乳幼児保健対策…清水 敏, 他…55(4) |

|                                 |
|---------------------------------|
| 疾病観に関する研究……………松井清夫, 他…38(5)     |
| 筐子トンネル内の排気ガスについて                |
| ……………北 博正, 他…43(5)              |
| 追跡研究の問題点……………広畑富雄, 他…46(5)      |
| 三歳児検診における母親の主訴…大脇三恵子…50(5)      |
| 東京都保健所の精神衛生業務の調査                |
| ……………山下 章…53(5)                 |
| 昭和40年静岡県簡易生命表を計算して              |
| ……………奥東 保…42(6)                 |
| 開拓地の人口問題……………三浦 悌二…45(6)        |
| 肢体不自由児の栄養学的研究……………園田真人, 他…51(6) |
| 喫煙習慣の形成と環境要件……………石崎龍雄, 他…54(6)  |
| 一般家屋内における騒音について                 |
| ……………佐々木武史, 他…58(8)             |
| 開拓地の人口問題(2)……………三浦 悌二…41(8)     |
| 若年者の高血圧に関する研究……………佐渡一郎, 他…46(8) |
| 在宅身障児集団訓練指導について                 |
| ……………居村茂徳, 他…55(8)              |
| 東京都の20年計画における医療・保健面で            |
| の提案……………岩佐 潔…49(9)              |
| 地方衛生研究所における公害業務の現状と             |
| 問題点(1)……………加地 信…45(10)          |
| 牛乳飲料のパターンの研究……………園田真人, 他…48(10) |
| 感染源を究明した腸チフスの小集団発生              |
| ……………中川 喜幹…51(10)               |
| 保健所年報に関する調査……………松井熙夫, 他…55(12)  |

### 厚生だより

|                              |
|------------------------------|
| 精神衛生センターについて……………61(2)       |
| 全国衛生主管部局長会議……………36(3)        |
| 保健所補助職員給与費の超過負担の解消……………37(3) |
| 水道の広域化……………48(4)             |
| 管理栄養士制度……………49(4)            |
| 新たな原爆被爆者対策……………54(5)         |
| 食品中の残留農薬許容量の設定について……………55(5) |
| 国立療養所の特別会計制移行……………60(6)      |
| イタイイタイ病に関する国の見解……………61(6)    |
| 効急医療体制……………50(7)             |
| 公害2法(大気汚染防止法・騒音規制法)の成立…51(7) |
| 伝染病予防調査会……………62(8)           |
| 消費者保健基本法……………63(8)           |
| 医師の臨床研修制度実施にはいる……………58(9)    |
| 公衆衛生修学生制度……………59(9)          |
| 臓器移植法案制定準備委員会……………55(10)     |
| 乳幼児特殊疾病対策……………59(11)         |

精神医療費の公費負担……………63(12)

## そ の 他

## つぶやき

明日への保健所を夢みて……………松田 朗……………11(2)

"……………"……………59(2)

"……………"……………44(3)

## ニターレポート

中学生の「一日保健所長さん」……………27(2)

大津市の公衆衛生活動……………15(3)

岐阜県公衆衛生衛生研修会盛大に開かる……………58(4)

岐阜県精神衛生協会研究会開かる……………10(5)

保健婦のゆめ……………23(6)

岐阜県高山市で産業医の研修会ひらかる……………57(8)

第7回岐阜県公衆衛生大会開かる……………41(9)

結核住民検診の成績あがる……………42(11)

第1回「結婚医学教室」見学記……………47(12)

## 私の保健所

保健所は苦情処理場……………大串 章……………38(3)

めざましい結核予防婦人会の活躍  
……………木村 亮蔵……………40(3)

公害対策に明けくれる……………小林 金……………42(3)

## 施設紹介

香川県保健衛生センターの意義と役割  
……………太田 正……………30(5)

## ひろば

子は誰のものか……………津田 順吉……………29(3)

健康観について……………篠崎 吉次……………29(5)

深井水の汚染……………小机 弘之……………29(5)

## 随 想

衛生の旅……………佐々木直亮……………43(4)

## 書 評

母性保健……………津野 清男……………41(6)

予防接種……………奥田 六郎……………44(6)

病院管理学……………守屋 博……………50(6)

地域保健活動……………園田 恭……………57(6)

予防接種……………繁田 二郎……………16(7)

育児相談……………今村 栄……………49(7)

母性保健……………木下 正……………36(8)

病院管理学入門……………岩佐 潔……………11(9)

病院管理を考えるヒント……………橋本寿三男……………18(9)

医療保障入門……………川上 武……………16(11)

老人患者の理解と看護……………相沢 豊三……………56(11)

急病……………渡辺 良孝……………18(12)

精神科医の役割……………岡田 靖雄……………40(12)

## 抄 録

呼吸器感染に対する喫煙の影響……………牧 宏暢……………25(9)

大気汚染ならびに経済状態と、全死亡率

および呼吸器系死亡率との関係、二酸化

硫黄……………西川 溟八……………16(10)

公衆衛生従事者の養成訓練……………"……………9(11)

地域の病院と一般医との医療協力

……………白石 陽治……………13(12)

ニューヨーク市の中毒制御センター……………"……………54(12)

## 今日の治療指針 1968年版

臨床医とともに10年……  
第一線専門医による治療年鑑

●B5 頁850 図49 写真15 ¥4,000 円200

464専門医が疾患の治療の実際を紹介

本年の特色 ①10周年記念として、10年間の病名、症状、特殊治療法、執筆者の索引をつけた。②読者から多大の希望が寄せられていた「市販薬物の常用量」「局方医薬品の常用量」を付録とした。③内科、外科、小児科の救急処置を充実させ、急患の鑑別と対策を解説した。

医書出版  
洋書輸入

医学書院

東京・文京・本郷5-29-11 電話 東京(03)811-1101 振替東京96693